

## 「交通環境改善策の意見交換会」の開催 ～城崎温泉街の安全な「そぞろ歩き」を目指して～

2019年9月に城崎温泉街で実施した駐停車抑制社会実験の検証結果を、地域の方々に報告するとともに、桃島バイパスの整備を見据えた交通環境改善計画の策定の今後の進め方などについて意見を伺う「交通環境改善策の意見交換会」を開催する。

城崎温泉では、城崎温泉街の安全な「そぞろ歩き」の実現を目指して、2016年、地元の町内会や旅館業者らで「城崎温泉交通環境改善協議会」を結成。これまでも車道の幅を狭くして車の減速を促す実験などを行っている。

### 1 主催

城崎温泉交通環境改善協議会

(※ 地元町内会、事業者団体、学識経験者、兵庫県で構成。事務局は豊岡市)

### 2 交通環境改善策の意見交換会

#### (1) 日時

2020年1月17日(金) 午後1時～3時

#### (2) 場所

市役所城崎庁舎2階 大会議室

#### (3) 内容

ア 駐停車抑制社会実験の結果報告と対策について

イ 桃島バイパス整備を見据えた交通改善計画の策定について

#### (4) 参加者

城崎地域住民、関係事業者等

### 3 「駐停車抑制社会実験」の概要

城崎温泉街の車両の駐停車を抑制するため、事業者に対し荷物の配達・収集の時間調整や、市営駐車場の利用等について依頼し、歩行空間の状況がどのように変化するかを検証した。

#### (1) 実施期間

2019年9月11日(水)～15日(日)の5日間

#### (2) 時間帯

午後2時～6時の4時間

#### (3) 場所

湯の里通り(王橋北詰～四所神社前)

#### (4) 検証方法

ア 実験前および実験中に撮影したビデオ映像比較

イ 実験後の事業者アンケートの実施

## (5) 検証結果(考察)

### ア ビデオ検証

- (ア) 実験中は車両と歩行者交通量が増加したが、駐停車回数と時間は減少した。協力を呼びかけることで駐停車を抑制する効果があったと考えられる。
- (イ) 歩行者の増加とともに車両は停滞し、また、歩行者が多くなるほど停滞時間も長くなる。
- (ウ) 対面通行時に駐停車があると停滞する。
- (エ) 対向車の存在を無くすことで停滞を抑制することができると考えられる。桃島バイパスの整備を見据えた交通施策として、主要な路線での一方通行を取り入れることで、交通環境を改善できる可能性が高い。

### イ アンケート

- (ア) 今回の実験内容を恒常的に実施することについては、「駐車場や荷さばきスペースの確保など、条件整備により支持する」との意見が多数を占めた。
- (イ) また、日程(曜日)、エリア、時間帯、宿泊客の扱い等の課題がある。



実験中のビデオ映像(一部)

## 《参考》

### 1 「城崎温泉交通環境改善協議会」のこれまでの取り組み

年月日等	内容
2016年6月2日	城崎温泉交通環境改善協議会設置
2016年6月 ～ 11月	ワークショップ【計3回】
2017年1月 ～ 2019年11月	協議会会議【計7回】
2017年6月 ～ 2019年10月	検討部会会議【計11回】

<p>2018年2月21日          3月22日</p>	<p><b>外側線引き直しによる歩行空間拡大社会実験</b></p> <p>外側線を内側に50cm引き直して、歩行空間を広げ渋滞の変化などを検証した。</p> <p>(1) 場所          湯の里通り(一の湯前～四所神社前)</p> <p>(2) 検証方法          ビデオ撮影による実験前および実験中の比較</p> <p>(3) 検証結果(考察)</p> <p>ア 歩行者の多い時間帯は午後2時～5時台。          イ 団体客などの塊が波状的に行き交う。道路を乱横断する歩行者も多い。          ウ 路肩への駐停車が「そぞろ歩き」と他の自動車の進行を阻害している。          エ 歩行空間が増え、並んで歩ける人数が2人から3人となった。          オ 自動車交通への影響(走行速度、停滞)は実験前後で大きな差は無かった。          カ 住民からは、対向車との離合が困難など、自動車の運転が難しくなったとの指摘があった。          キ また、歩行者は普段より危険を感じるとの意見もあり、慎重に取り組むことを望む声が多かった。</p>  <p>実験中のビデオ映像(一部)</p>
<p>2018年11月2日</p>	<p>社会実験報告会</p>
<p>2019年9月11日          15日</p>	<p><b>駐停車抑制社会実験</b></p>
<p>2020年1月17日</p>	<p>社会実験報告会</p>
<p>随時</p>	<p>情報発信(「そぞろ歩きニュース」等の発行)          ※ 城崎地域全戸配布【計8回】</p>

## 2 「桃島バイパス整備事業」の概要

### (1) 事業年度

2024年（予定）～

### (2) 事業延長

L=1,359m（2車線）

## ※ 但馬県民局「但馬地域社会基盤整備プログラム(2019～2028年度)」の抜粋

### 豊岡竹野線「桃島バイパス」

**「桃島バイパス」+「交通環境改善」で「城崎温泉」の更なる発展**

#### 1 「但馬の地域創生」を牽引する城崎温泉

外国人宿泊客が急増！【城崎温泉】

年	外国人宿泊客数(人)
2011	1,118
2012	4,732
2013	10,457
2014	15,231
2015	34,318
2016	44,648
2017	50,800

6年間で外国人宿泊客が40倍

〈外国人観光客の声〉

**満足**

- ・城崎は「おもてなし」が素晴らしい。
- ・京都は作られすぎているが、城崎温泉は「隠れ家」です。
- ・買い物も散策も楽しめました。
- ・素敵な写真がたくさん撮れました。
- ・友達には、来ると良いと伝えています。

出典：豊岡市大交流課による外国人観光客インタビュー

#### 2 「SOZORO歩き」の実現

〈そぞろ歩きに関する声〉

**満足**

- ・温泉街の街歩きは楽しい。
- ・団体での「そぞろ歩き」も多く見かけました。
- ・歩くことで、お店の売り上げにも貢献できると思います。

**不満**

- ・車が通行するため危険で、開放感が半減。
- ・ゆかたの「そぞろ歩き」に、自動車やバスなどの乗り物は似合わない。

出典：豊岡市大交流課による観光客インタビュー

〈地域の取組〉

平成28年度～「交通環境改善協議会」：14回（部会含む）

平成28年度「交通改善ワークショップ」：3回

平成29年度 社会実験（路肩を拡大）

#### 3 周辺整備との相乗効果発現

新たなアクセスルートとなる城崎大橋

2022年度完成予定

温泉街の県道無電柱化

2020年度完成予定〔湯島Ⅰ工区〕

「戸島玄武洞豊岡線」の拡幅

2019年度完成予定

〔問合せ〕 豊岡市都市整備部建設課 TEL0796 - 21 - 9007

1 - 4